

指導計画（15 時間）

時	小単元名	学習内容
1	消化と吸収	・食べ物にふくまれる栄養分やヒトの消化系のつくりと働きを理解する。 ・消化管から消化液が分泌されること、及び消化液と消化酵素の働きについて理解する。
2		【実験1】だ液によるデンプン溶液の変化 ・だ液による消化の働きを調べ、実験の結果を基に、だ液の働きと性質について考察する。
3		・いろいろな食物の消化、吸収について理解する。 ・消化の研究の歴史について理解する。「科学のとびら」
4		・デンプンが分解されると膜を通る物質になることを確認する。
5		・小腸のつくりと働きや他の動物の消化管のつくりの違いについて理解する。 ・肝臓の働きについて理解する。「科学のとびら」
6	呼吸の働き	・肺のつくりと働きについて理解する。 ・動脈血と静脈血について理解する。
7		・細胞の物質交代と、細胞による呼吸について理解する。 ・ペットボトルで肺の模型をつくり、肺の動き方について考える。
8	血液の循環	・心臓のつくりと動き方、動脈と静脈、血液の循環について理解する。
9		・血液の働き、酸素を運搬する赤血球の働き、組織液について理解する。
10		【観察2】血液の流れ ・血液の流れを観察する。
11	排出のしくみ	・体内で生じた不要物が、じん臓で処理、排出されるしくみについて理解する。 ・消化と吸収、呼吸、血液の循環、排出の結び付きについて考える。
12	刺激と反応	・動物は外界からの刺激に対して、どこで感知し、どのように行動するかを考える。 ・感覚器官についての説明を聞き、自分たちの身のまわりの刺激がどこで受容されているか考え、感覚器官と神経について理解する。
13		・自分たちの身のまわりの刺激がどこで受容されているか考える。 ・感覚器官と神経について理解する。
14		【実験2】刺激に対する反応 ・刺激に対する反応について調べ、どのように刺激が信号として伝えられたかについて理解する。 ・反射のしくみについて考える。
15	からだが動くしくみ	・ヒトの骨格について理解する。 ・わたしたちのからだは、どのようなしくみで動くのかについて考える。 ・骨格と筋肉の関係について理解する。